

令和7年度事業計画（案）

令和8年の大会開催に向け、実施計画等の作成を行うとともに、関連事業等を通じた機運醸成を図り、大会の基本方針を達成できるよう計画的に取り組めます。

1. 実行委員会運営事業

（1）実行委員会総会

開催回数：2回

① 第3回総会

- ・基本計画の策定、大会テーマ・大会専用コスチュームの選定、令和6年度事業報告及び収支決算の審議 等

② 第4回総会

- ・実施計画等の策定、令和8年度事業計画及び収支予算の審議 等

（2）幹事会

開催回数：2～3回程度

内 容：各種計画の原案作成、総会提出議案の事前審議 等

（3）専門部会

必要に応じて、専門的な観点から審議を行うために、専門部会を設置

2. 企画運営・広報事業

（1）実施計画等の作成

基本計画に基づき、大会各行事（式典行事、海上歓迎・放流行事、関連行事及び歓迎レセプション）にかかる運営、演出、進行、会場レイアウトなど詳細な実施内容を定めた実施計画や、大会招待者等の宿泊・輸送・視察等に関する宿泊・輸送等計画を作成します。

（2）機運醸成の取組み

府内全域で機運醸成を図るとともに、大会の基本方針を達成できるよう、府内市町村や関係団体など一体となって取り組みます。

① 府内市町村や関係団体などと連携した取組み

- ・森・里・街・川・海のつながりを学び、活動する機会の創出

府内市町村と連携し、森・里・街・川が豊かな海を育むことを伝え、府民の理解促進を図るとともに取組内容のPRなどを通じて、オール大阪で豊かな海づくりに対

する意識向上を図ります。

・大会記念リレー放流

府内各地において、児童などと稚魚の放流を実施するとともに、子どもたちが楽しく学べ・体験できる機会を設けるなど、豊かな海づくりに対する理解促進を図ります。

・大阪の水産物の魅力発信

大阪の水産物について、その魅力や特徴、味わえる場所など、様々な機会を通じて情報発信します。

- ② 『第45回全国豊かな海づくり大会～^{なにわ}魚庭の海おおさか大会～』1年前プレイベント「式典行事」の会場となる南海浪切ホール及び「海上歓迎・放流行事」の会場となる府営りんくう公園において、大会本番を想定した式典行事や漁船等の海上歓迎パレード、放流行事を実施します。

併せて、多くの府民が楽しめるイベントを地元と連携して開催し、大会の機運醸成を図ります。

③ 協賛事業等

豊かな海づくりに向けた取組みを促進するため、基本理念に賛同いただける事業者等からの協賛金（物品等を含む。）を募集するとともに、大会の周知や機運醸成を目的とした活動を協賛行事として募集します。

また、イベント等の様々な機会を活用し、事業者等の強みを活かした大阪ならではの豊かな海づくりにつながる取組みを広げていきます。

④ 作文・絵画・習字コンクールの開催準備

大会開催年度（令和8年度）に豊かな海づくり大会推進委員会との共催により、府内の児童・生徒を対象に実施する作文・絵画・習字コンクールのための準備を進めます。

（3）情報発信の取組み

大会テーマ、大会キャラクターを活用しながら大会関連情報について各種媒体を通じて積極的かつ効果的な広報活動を展開します。

① 「第44回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～」への参加

令和7年秋季に開催される「第44回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～（令和7年11月9日）」に参加し、大会招待者などへの次期開催の周知を図るとともに、水産物をはじめ本府の魅力をPRします。

② 大会テーマ、大会キャラクター等による広報

公募により選定した大会テーマの普及を図るとともに、大会専用コスチュームを羽織った大阪府広報担当副知事「もずやん」を大会キャラクターとしてPR活動を展開します。

- ・大会テーマ、大会キャラクターを活用した大会PRグッズの作成・配布
- ・大会キャラクターによる各種イベント等でのPR など

③ 印刷物による広報

各種印刷物や広報誌等を活用した広報活動を展開します。

- ・大会公式ポスター、リーフレットの作成、配布
- ・府、市町村等の広報誌の活用 など

④ 多様なメディアによる広報

報道関係への情報提供やインターネット等の多様なメディアを活用し、大会に関する情報を迅速かつ広域的に発信します。

- ・新聞、テレビ、ラジオ等の活用
- ・大会ホームページ、各種SNS等での情報発信